

5年生のみなさんへ

お元気ですか？

音楽では、「茶色の小びん」のけんまみやリコーダーの復習、ワークの中の一部をコピーしたので、家で取り組んで下さい♪

1. ワークのプリント

2. リコーダー 「茶色の小びん」

3. 歌、
「ビリーゴ」
「大切なもの」
「RPG」
好きな曲を
歌うことも
OKです♪

4. テレビなどで「みんなの歌」や「名曲

アルバム」(NHK)、映画「サウスポー・オヴ・ミュージック」
「おののけ姫」など見たり、聴いたりして下さい♪
♡会えるの楽しみにしていますネ♡

NHK

Eテレ { 9/2 (木) 午後 1:50~1:55
9/3 (金) 午前 10:55~11:00

近い日程だとこのあたりあります。♪

Eテレ 毎週月曜日 午前 10時50分~
毎週木曜日 午後 1時50分~
毎週金曜日 午前 10時55分~

(参考まで)

4

こきょうの人々

① ハ長調の音階を書きましょう。

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド
(主音) (主音)

② ハ長調の主な和音です。

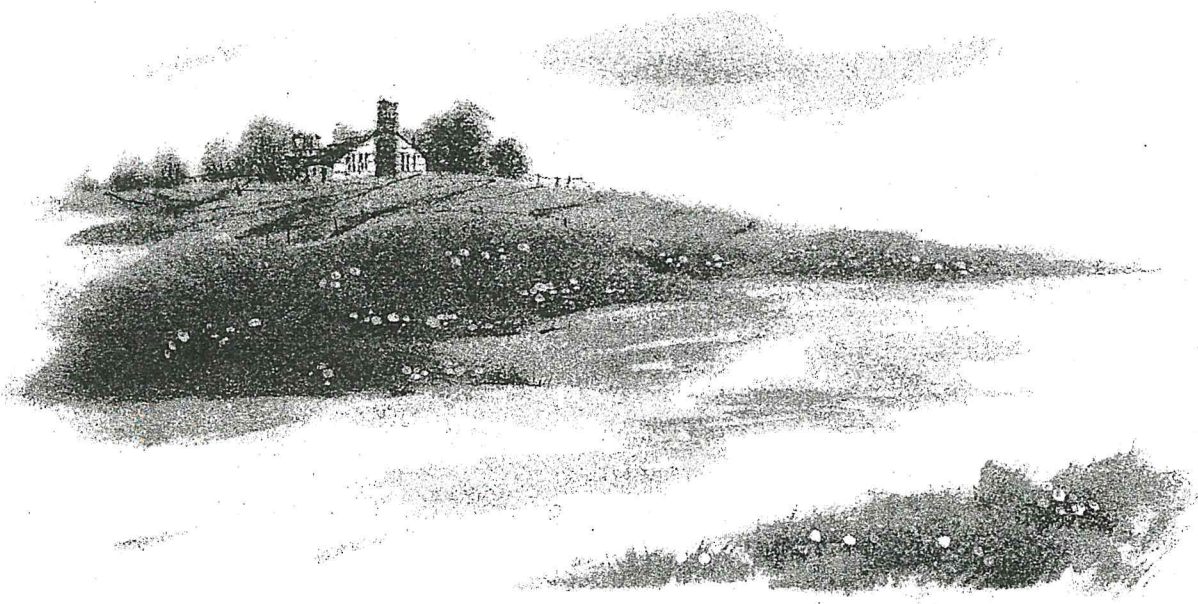
● 次の和音の音ぶをなぞりましょう。

I度の和音(I)

4度の和音(IV)

5度の和音(V)

5度の7の和音(V₇)



和音には、いろいろなひびきがあるんだね。



③ |だんめのせんりつと、和音・低音です。

① □に、和音記号(I, IV, V)を書きましょう。

② 低音の音ぶの下に、階名を書きましょう。

④ Iの和音と低音をもとに、1小節のばんそうをつくりましょう。

できたら歌と合わせてみましょう。

● Iの和音と低音

● あなたの考えたばんそう



八長調の和音

八長調の音階の上に音を重ねて、I~VIIまでの和音をつくることができます。よく使われるのは、I, IV, V, V₇の和音です。

3

茶色の小びん

① ト音記号とヘ音記号の楽ふです。

① 音ぶをなぞりましょう。

② ヘ音記号の楽ふの音ぶの下に、階名を書きましょう。

(真ん中のド)

ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド

階名

③ ヘ音記号を書く練習をしましょう。



ヘ音記号は、低い音を楽ふに表すときに使うんだね。



② |だんめのせんりつです。

① 音ぶの下に、階名を書きましょう。

1.(1回め) | 2.(2回め)

階名 ミ ソ ソ ソ

階名

② 演そうする順番を書きましょう。

1番かっこ 2番かっこ

1. 2.

ア → イ → ウ → エ → □ → □ → □ → □

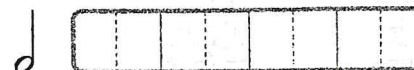
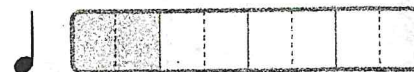


● 休ふの名前を書きましょう。

7 () ♪ ()




● 音ぶの長さの分だけ色をぬりましょう。

例

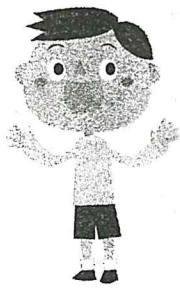


1 クラップ フレンズ

① 次の記号の名前と意味を書きましょう。

記号	名前	意味
<i>p</i>	ピアノ	
<i>mp</i>		
<i>mf</i>		
<i>f</i>		強く
	クレシェンド	
		だんだん弱く
		

強弱を表す記号はたくさんあるんだね。



② 速度記号について、()にあてはまる数を書きましょう。

- ♩=88は、()分間に ♩を()打つ速さで演奏することを表します。

曲の速さはメトロノームで確かめられるよ。



強弱をつけて、つくったリズムを演奏しよう。




③ リズムをつくって、強弱をつけて演奏しましょう。

音ぶを選ぶ

使う音ぶ・休ぶ

右の3つから選んで使おう。

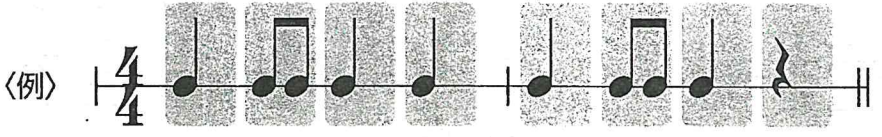


何回使ってもいいよ。

↓

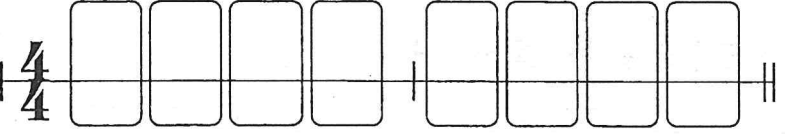
リズムをつくる

音ぶや休ぶを組み合わせ、リズムをつくる

〈例〉 

①リズムをつくってみよう!

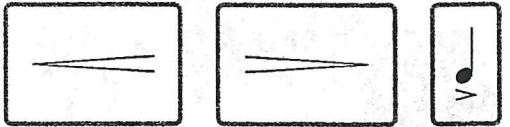
● 音ぶや休ぶを書き入れよう。



②強弱をつけて演奏しよう!

● 強弱を表す記号を、上の楽ふに書き入れて、手拍子で演奏してみよう。

f *mf* *mp* *p*



つくったリズムを、みんなでつなげて演奏してもいいね。

